

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 図書印刷株式会社

上場取引所 東

コード番号 7913 URL <http://www.tosho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖津 仁彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 近江屋 喬

TEL 03-5843-9839

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	44,060	△9.8	△457	—	△155	—	△1,161	—
21年3月期第3四半期	48,859	—	442	—	759	—	58	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△13.54	—
21年3月期第3四半期	0.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	63,503	36,224	57.0	422.00
21年3月期	64,407	37,466	58.1	436.26

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 36,194百万円 21年3月期 37,436百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

現時点では22年3月期の期末配当予想は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,400	△8.5	350	△2.5	660	△5.2	△220	—	△2.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	86,267,808株	21年3月期	86,267,808株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	498,779株	21年3月期	456,316株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	85,783,280株	21年3月期第3四半期	85,859,606株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、一昨年秋以降の世界的な金融危機の影響による景気後退から、政府の景気刺激策やアジア向けの輸出が増加に転じるなど、一部に回復の兆しが見られますが、企業の設備投資意欲は依然として弱く失業率も高水準にとどまるなど、本格的な回復には至っておらず、景気は先行き不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましても、雑誌の休刊や広告宣伝費の削減などにより、依然として厳しい経営環境のうちに推移いたしました。

このような環境の中で当社グループは、昨年12月の本社新社屋への移転統合を機に、全部門のコミュニケーションの活発化、業務の効率化、コストの削減を推進し、企業体質の強化・お客様への支援体制の充実を図ってまいりました。しかしながら、当社グループの正面得意先である出版印刷市場は依然低迷しており、商業印刷市場においても受注競争激化による単価下落が継続しております。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高440億6千万円、営業損失4億5千7百万円、経常損失1億5千5百万円、四半期純損失11億6千1百万円となりました。

部門別の売上状況は、以下のとおりであります。

(出版印刷部門)

出版印刷部門では、新規得意先の開拓と既存得意先の深耕を中心に営業活動を進めてまいりましたが、雑誌の大幅な減少に加え、絵本、マンガ・コミック、単行本、フリーマガジンなど軒並み低調となった結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は307億1千4百万円となりました。

(商業印刷部門)

商業印刷部門では、企画・生産部門との連携を図り、企画段階からの受注活動を推進してまいりましたが、カタログ・パンフレット、リーフレット・チラシ、POP、フリーペーパー等が減少した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は117億4千2百万円となりました。

(その他の部門)

その他の部門の当第3四半期連結累計期間の売上高は16億3百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億4百万円減少し、635億3百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、有価証券の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億3千7百万円増加し、272億7千8百万円となりました。これは主に設備関係支払手形の増加によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億4千2百万円減少し、362億2千4百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べ9億7千5百万円減少し、80億1千4百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローとそれらの増減要因は以下の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ5億2千万円減少し、16億9千4百万円となりました。これは税金等調整前四半期純損失6億7千万円を計上、仕入債務が11億5千5百万円の減少となったものの、減価償却費の計上18億3千6百万円及び売上債権が15億8千8百万円の減少となったことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ17億6千4百万円減少し、24億8千5百万円となりました。これは主に有価証券の取得5億9千8百万円及び有形固定資産の取得17億5百万円によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ5億2千2百万円減少し、1億8千4百万円となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年10月26日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,094	1,669
受取手形及び売掛金	17,299	18,854
有価証券	5,527	7,320
商品及び製品	171	205
仕掛品	1,251	1,270
原材料及び貯蔵品	298	269
繰延税金資産	111	399
その他	491	341
貸倒引当金	△212	△214
流動資産合計	28,035	30,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,213	19,429
減価償却累計額	△9,192	△9,510
建物及び構築物(純額)	14,021	9,918
機械装置及び運搬具	28,780	31,589
減価償却累計額	△23,593	△25,415
機械装置及び運搬具(純額)	5,187	6,174
工具、器具及び備品	1,611	1,861
減価償却累計額	△1,210	△1,485
工具、器具及び備品(純額)	401	376
土地	9,282	9,446
建設仮勘定	183	2,321
有形固定資産合計	29,075	28,237
無形固定資産		
のれん	397	523
その他	292	346
無形固定資産合計	689	870
投資その他の資産		
投資有価証券	2,718	1,871
繰延税金資産	2,091	2,364
その他	1,264	1,326
貸倒引当金	△371	△379
投資その他の資産合計	5,702	5,183
固定資産合計	35,467	34,290
資産合計	63,503	64,407

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,703	14,858
関係会社短期借入金	2,500	2,500
1年内返済予定の長期借入金	—	800
未払法人税等	25	150
賞与引当金	231	711
役員賞与引当金	25	45
返品調整引当金	18	5
設備関係支払手形	1,687	1,157
その他	4,376	2,637
流動負債合計	22,568	22,867
固定負債		
長期借入金	800	—
退職給付引当金	3,747	3,835
役員退職慰労引当金	162	237
固定負債合計	4,710	4,073
負債合計	27,278	26,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,898	13,898
資本剰余金	16,489	16,491
利益剰余金	5,958	7,291
自己株式	△156	△147
株主資本合計	36,190	37,533
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	△97
評価・換算差額等合計	4	△97
少数株主持分	29	30
純資産合計	36,224	37,466
負債純資産合計	63,503	64,407

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	48,859	44,060
売上原価	41,696	37,884
売上総利益	7,163	6,176
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,808	1,626
役員報酬及び給料手当	2,877	2,880
賞与引当金繰入額	206	83
役員賞与引当金繰入額	36	25
退職給付費用	66	84
役員退職慰労引当金繰入額	37	45
貸倒引当金繰入額	28	14
その他	1,659	1,874
販売費及び一般管理費合計	6,720	6,634
営業利益又は営業損失(△)	442	△457
営業外収益		
受取利息	41	29
受取配当金	281	267
その他	54	50
営業外収益合計	377	346
営業外費用		
支払利息	34	28
損害賠償金	—	15
その他	25	1
営業外費用合計	59	44
経常利益又は経常損失(△)	759	△155
特別利益		
固定資産売却益	—	153
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	153
特別損失		
固定資産除売却損	141	306
親会社株式売却損	307	—
投資有価証券評価損	81	2
減損損失	21	178
会員権評価損	12	6
本社移転費用	—	174
特別損失合計	564	668
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	195	△670
法人税、住民税及び事業税	55	△2
法人税等調整額	81	493
法人税等合計	136	490
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	58	△1,161

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	195	△670
減価償却費	1,991	1,836
のれん償却額	126	126
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△242	△88
前払年金費用の増減額(△は増加)	△1	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△508	△479
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△323	△9
受取利息及び受取配当金	△323	△296
支払利息	34	28
有形固定資産除売却損益(△は益)	141	152
親会社株式売却損益(△は益)	307	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
投資有価証券評価損益(△は益)	81	2
減損損失	21	178
会員権評価損	12	6
売上債権の増減額(△は増加)	782	1,588
たな卸資産の増減額(△は増加)	17	23
仕入債務の増減額(△は減少)	177	△1,155
その他	145	317
小計	2,636	1,568
利息及び配当金の受取額	323	294
利息の支払額	△29	△25
法人税等の支払額	△715	△234
法人税等の還付額	—	92
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,214	1,694
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000	△8
有価証券の取得による支出	△1,999	△598
親会社株式の売却による収入	303	—
有形固定資産の取得による支出	△1,489	△1,705
有形固定資産の売却による収入	5	324
投資有価証券の取得による支出	—	△494
投資有価証券の売却による収入	4	12
無形固定資産の取得による支出	△56	△36
貸付けによる支出	△62	—
貸付金の回収による収入	—	8
その他	43	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,250	△2,485

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	800
長期借入金の返済による支出	—	△800
自己株式の取得による支出	△16	△13
自己株式の売却による収入	—	3
配当金の支払額	△689	△173
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△706	△184
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,742	△975
現金及び現金同等物の期首残高	10,388	8,990
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△1	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,644	8,014

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「印刷事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「印刷事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

当社は、本国以外の国又は地域に所在する支店及び連結子会社を有しないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

当社は、本国以外の国又は地域に所在する支店及び連結子会社を有しないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成21年12月31日)

当社及び連結子会社は、海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

当社及び連結子会社は、海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。